

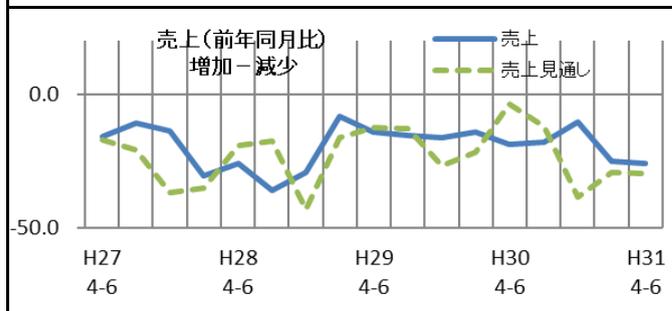
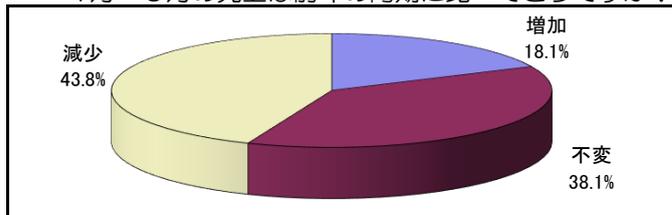
十日町商工会議所 企業景況調査集計結果（平成31年4月～令和元年6月）

当会議所では、地域の景況を把握するため、当所役員、議員事業所などを対象に定期的に調査を実施しています。

調査件数	回答数	回答率
121	105	86.8%

1. 売上について

・4月～6月の売上は前年の同期に比べてどうですか？



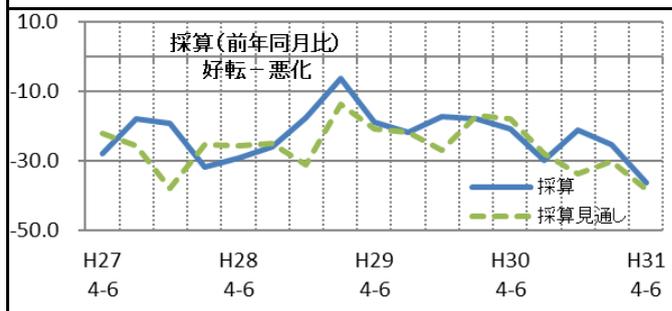
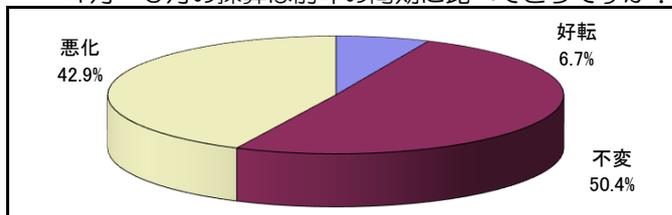
業種	増加	不変	減少	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	29.2%	25.0%	45.8%	△16.6	△57.7	△16.7	△26.9
製造業	14.3%	21.4%	64.3%	△50.0	△15.5	△71.5	△38.5
卸・小売業	28.0%	36.0%	36.0%	△8.0	△4.0	△16.0	△28.0
サービス業	6.7%	56.6%	36.7%	△30.0	△10.3	△26.7	△24.1
織物関連	8.3%	41.7%	50.0%	△41.7	△50.0	△41.7	△40.0
全業種合計	18.1%	38.1%	43.8%	△25.7	△25.2	△29.6	△29.1

売上の全業種合計DIは、△25.7(前期比0.5ポイント減)とほぼ横ばい。業種別にみると建設業で△16.6(前期比41.1ポイント増)と改善したが、製造業で△50.0(前期比34.5ポイント減)、サービス業で△30.0(前期比19.7ポイント減)と悪化した。

来期(7月～9月)の見通しDIは、△29.6(前期比0.5ポイント減)とほぼ横ばい。消費税増税の駆け込み需要も限定的との声も聞かれる。業種別にみると、卸・小売業で△16.0(前期比12.0ポイント増)、建設業で△16.7(前期比10.2ポイント増)と改善したが、製造業で△71.5(前期比33.0ポイント減)と悪化した。米中の貿易摩擦により、中国向け輸出が落ち込むと予想。

2. 採算について

・4月～6月の採算は前年の同期に比べてどうですか？



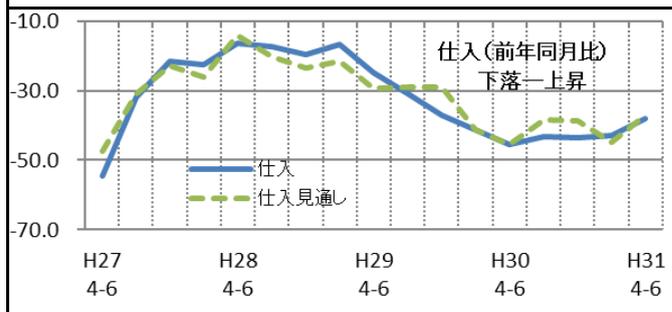
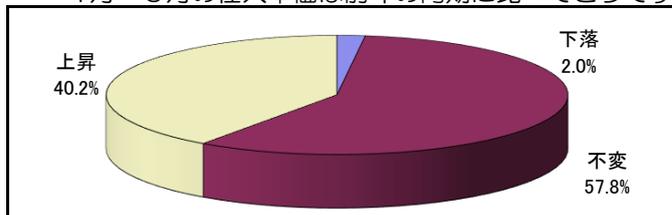
業種	好転	不変	悪化	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	0.0%	54.2%	45.8%	△45.8	△46.2	△29.1	△26.9
製造業	14.3%	28.6%	57.1%	△42.8	△30.8	△64.3	△30.8
卸・小売業	8.0%	52.0%	40.0%	△32.0	△4.0	△44.0	△32.0
サービス業	3.3%	63.4%	33.3%	△30.0	△13.8	△26.6	△27.6
織物関連	16.7%	33.3%	50.0%	△33.3	△50.0	△41.7	△40.0
全業種合計	6.7%	50.4%	42.9%	△36.2	△25.2	△38.1	△30.1

採算の全業種合計DIは、△36.2(前期比11.0ポイント減)と悪化した。業種別にみると織物関連で産地特別招待会等の売上増により△33.3(前期比16.7ポイント増)と改善したが、卸・小売業で△32.0(前期比28.0ポイント減)、製造業で△42.8(前期比12.0ポイント減)と悪化した。

来期(7月～9月)の見通しDIは、△38.1(前期比8.0ポイント減)と悪化した。業種別にみると製造業で△64.3(前期比33.5ポイント減)と悪化した。

3. 仕入単価について

・4月～6月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？



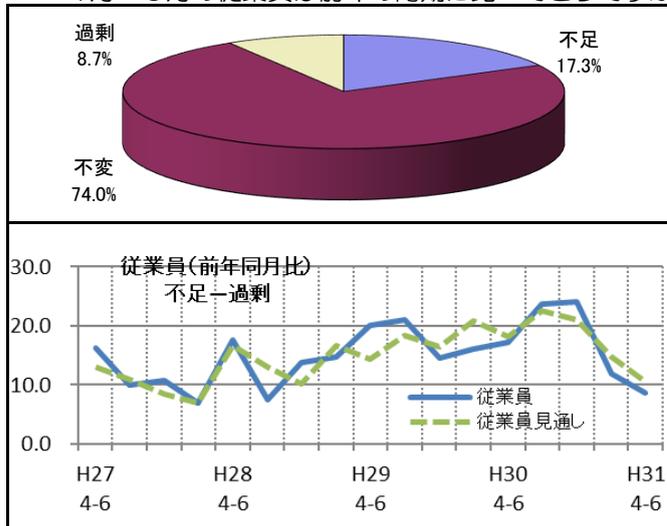
業種	下落	不変	上昇	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	0.0%	50.0%	50.0%	△50.0	△53.8	△41.7	△57.7
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	△50.0	△46.2	△42.9	△38.5
卸・小売業	0.0%	52.0%	48.0%	△48.0	△48.0	△52.0	△52.0
サービス業	0.0%	85.2%	14.8%	△14.8	△23.1	△22.2	△30.8
織物関連	16.7%	33.3%	50.0%	△33.3	△50.0	△25.0	△40.0
全業種合計	2.0%	57.8%	40.2%	△38.2	△43.0	△37.2	△45.0

仕入単価の全業種合計DIは、△38.2(前期比4.8ポイント増)と上昇した。業種別にみると織物関連で△33.3(前期比16.7ポイント増)、サービス業で△14.8(前期比8.3ポイント増)と上昇した。

来期(7月～9月)の見通しDIは、△37.2(前期比7.8ポイント増)と上昇した。業種別にみると建設業で△41.7(前期比16.0ポイント増)、織物関連で△25.0(前期比15.0ポイント増)と上昇した。

4. 従業員について

・4月～6月の従業員は前年の同期に比べてどうですか？

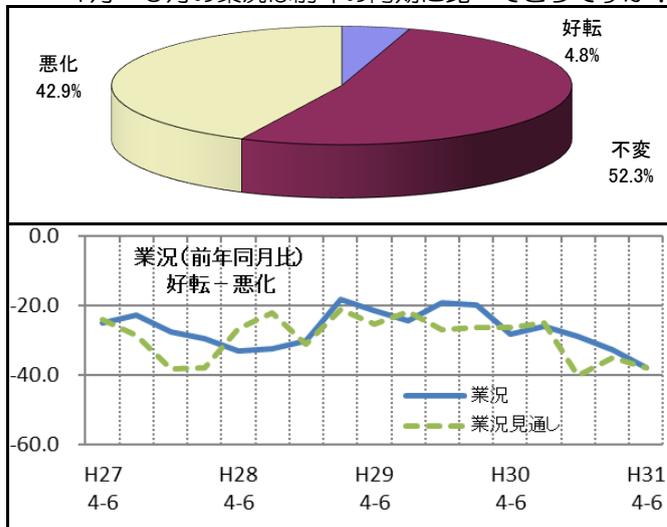


従業員の見通し

従業員の見通しは、10.6(前期比4.1ポイント減)と不足感が弱まった。業種別にみるとサービス業で23.4(前期比6.2ポイント増)、卸・小売業で4.2(前期比4.2ポイント増)と不足感が強まったが、織物関連で△16.7(前期比16.7ポイント減)、製造業で△14.3(前期比14.3ポイント減)と不足感が弱まった。

5. 業況について

・4月～6月の業況は前年の同期に比べてどうですか？



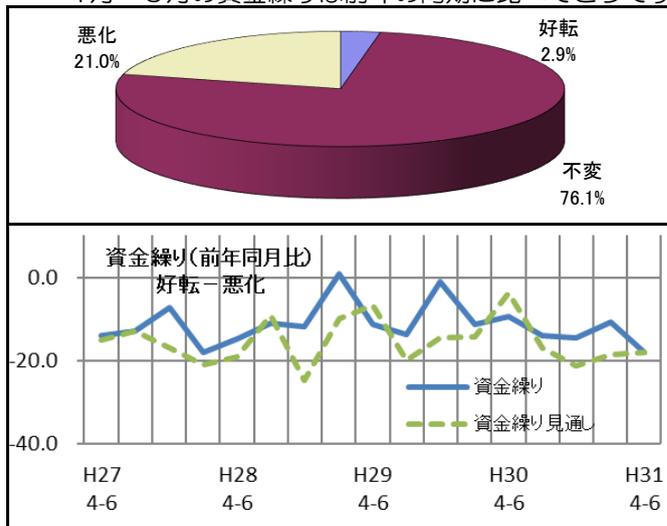
業況の見通し

業況の見通しは、△38.1(前期比5.1ポイント減)と悪化した。業種別にみると、建設業で△20.8(前期比17.7ポイント増)と改善したが、製造業で△64.3(前期比25.7ポイント減)、サービス業で△36.7(前期比25.7ポイント減)と悪化した。

来期(7月～9月)の見通しDIは、△38.1(前期比3.1ポイント減)と悪化した。業種別にみると織物関連で△41.7(前期比8.3ポイント増)建設業で△29.1(前期比5.5ポイント増)と改善したが、製造業で米中貿易摩擦等の影響により△64.3(前期比33.5ポイント減)と悪化した。

6. 資金繰りについて

・4月～6月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？



資金繰りの見通し

資金繰りの見通しは、△18.1(前期比7.4ポイント減)と悪化した。業種別にみると織物関連で△25.0(前期比25.0ポイント増)と改善したが、卸・小売業で△20.0(前期比24.0ポイント減)、製造業で△21.5(前期比24.0ポイント減)と悪化した。

来期(7月～9月)の見通しDIは、△18.1(前期比0.3ポイント増)とほぼ横ばい。業種別にみると、卸・小売業で△12.0(前期比8.0ポイント増)と改善したが、製造業で△28.6(前期比20.9ポイント減)と悪化した。

*円グラフは全業種合計の数値で作成しています。

DI値(景況判断指数) = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)